





「ことば」

神奈川県立保土ヶ谷支援学校

小学部4年	「属性によるカード弁別」	ことば
教材教具の紹介	同じ名前が違うものを弁別していく教材です	
使い方 (使用時の注意)	提示したものをシートに貼り、弁別していく。 実態によって、一緒に名称を確認したり、一度に提示する数を変えると良いです。	
おすすめポイント どんな力がつくか	名詞の理解を確実にする・物の属性を知る	
太田ステージ	ステージⅢ-1	

小学部6年	「日課表」	ことば
教材教具の紹介	教員の言葉を聞いて、言葉に対応する日課カードを選んでボードに貼り、日課表を完成させる教材です。	
使い方 (使用時の注意)	1番から日課を読み上げていく。徐々にイラストを隠すカードを増やして文字や語の塊を意識できるようにしていく。	
おすすめポイント どんな力がつくか	話す言葉の音韻と文字を結び付けていけるようにしているところがポイント。教員とのコミュニケーションもある。	
太田ステージ	ステージⅢ-1	

高等部2年	「長崎弁かるた」	ことば
教材教具の紹介	長崎弁で読み札、取り札が書かれているかるたです	
使い方 (使用時の注意)	・かるたルールで遊ぶ。 ・文章の意味を考える。	
おすすめポイント どんな力がつくか	文章構成等の国語的な学習から昔ながらの遊びや地域の特色や文化の学びにつながる等、社会的な学習とも関連して進めることができる。何より自分たちが当たり前に使っている言葉が他の地域では思いもよらない言葉になっていたりと楽しみながら学習に取り組める♪	
太田ステージ	ステージⅣ前期	

中学部2年	「文字塗り」	ことば
教材教具の紹介	始めは字数の少ない物から取り組む。 絵カードの種類を増やす、●から塗っておき、それと同じ字数の絵カードを選ぶ等の工夫が考えられる。	
使い方 (使用時の注意)	単語等を理解してるか。 飛行機や卵等が分かる。絵カード(ひこうき)を見て、同じ時数の●を塗りつぶす	
おすすめポイント どんな力がつくか	考える力、象徴機能、目と手の協応	
太田ステージ	ステージⅣ前期	